

鳥取

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[特色入学者選抜]

○面接等

2/1

○内定通知

2/8

[一般入学者選抜]

●学力検査

3/5

○面接等

3/5～6

○合格発表

3/14

※追検査 3/11

2. 学力検査

[一般入学者選抜]

国語：50分・50点

数学：50分・50点

英語：60分・50点

理科：50分・50点

社会：50分・50点

<250点満点>

※傾斜配点を実施できる。(R6年度は実施校なし)

※5教科の内、3教科以上を実施。

入学志願者に受検教科を選択させることができる。

また、実施しない教科の時間に作文等、他の検査を実施することもできる。(R6年度は、全日制課程では全ての高校で5教科実施。)

○英語聞き取りあり

○国語条件作文あり(例年)

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階(絶対評価)

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[合計評定の算出方法]

3年・実技重視。3年のみを合計。

■特色入学者選抜

5×9教科=45点満点

※高校により1から2教科の評定を2倍にする場合もある。→「備考」参照。

<45～55点満点>

■一般入学者選抜

学力検査を実施した教科に対して学力検査を実施しなかった教科を2倍し、さらに各高校が決めた倍率 α をかける。

(例)学力検査5教科の場合

$5 \times 5 \text{ 教科} \times \alpha + 5 \times 4 \text{ 教科} \times 2 \times \alpha = \text{合計評点}$

・ $\alpha = 2$ の場合…130点

・ $\alpha = 3$ の場合…195点

・ $\alpha = 4$ の場合…260点

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比率]

8：2から2：8の範囲内で各高校が決める。

[判定方法]

■特色入学者選抜

志望理由書，調査書(合計評定及び第3学年の評定以外の記録)，面接等の実施した検査の結果を総合的に判定する。

■一般入学者選抜

調査書(合計評定及び第3学年の評定以外の記録)，学力検査の合計得点，面接その他の検査の結果を総合的に判定する。

第1志望者を優先するが，第1志望以外の志願者も同等に取り扱った選抜を行うこともできる。

5. 推薦入学等

■特色入学者選抜

高校が定める要件を満たす者を対象に選抜を行う。

大部分の高校・学科で実施。

志望理由書を提出。

[検査内容]

面接または口頭試問，《学力検査，作文または小論文，プレゼンテーション，実技検査の内一つ以上》

※八頭，鳥取中央育英では，募集人員を2つの要件に分けて実施。

[定員に対する比率] (原則)

50%以内

※募集人員のうち若干名を県外募集する高校・学科が多数ある。

6. 備考

一般入学者選抜で、全員に面接を実施。

同一学校内に複数の課程・学科・コースがある場合は、順位をつけて出願することができる。

鳥取東、智頭農林はくくり募集を実施する。

※インフルエンザ等やむを得ない理由で学力検査等をすべて欠席した場合、希望者に追検査を実施する。

※特色・一般選抜後に入学確定者数が募集定員に満たない学科・コースは、再募集入学者選抜を実施する。

[特色：調査書で重視する教科]

○倉吉東…数・英